

## 平成28年人口動態統計(確定数)の概要 (山形県分)

### 1 主な調査結果

#### (1) 実数

	山形県			(参考) 全 国		
	平成28年	平成27年	増減	平成28年	平成27年	増減
出 生	7,547	7,831	△ 284	976,978	1,005,677	△ 28,699
死 亡	15,181	14,960	221	1,307,748	1,290,444	17,304
うち乳児死亡	24	18	6	1,928	1,916	12
自然増減	△ 7,634	△ 7,129	△ 505	△ 330,770	△ 284,767	△ 46,003
婚姻(組)	4,284	4,522	△ 238	620,531	635,156	△ 14,625
離婚(組)	1,522	1,507	15	216,798	226,215	△ 9,417

#### (2) 率(人口千対)

	山形県			(参考) 全 国		
	平成28年	平成27年	増減	平成28年	平成27年	増減
出 生	6.8 (42位)	7.0 (42位)	△ 0.2	7.8	8.0	△ 0.2
死 亡	13.7 (4位)	13.4 (4位)	0.3	10.5	10.3	0.2
うち乳児死亡	3.2 (2位)	2.3 (9位)	0.9	2.0	1.9	0.1
自然増減	△ 6.9 (45位)	△ 6.4 (44位)	△ 0.5	△ 2.6	△ 2.3	△ 0.3
婚姻(組)	3.9 (45位)	4.0 (46位)	△ 0.1	5.0	5.1	△ 0.1
離婚(組)	1.37 (45位)	1.35 (47位)	0.02	1.73	1.81	△ 0.08

※ ( ) 内は全国順位。以下同じ。

※ 乳児死亡は出生千対。

#### (3) 合計特殊出生率

	山形県			(参考) 全 国		
	平成28年	平成27年	増減	平成28年	平成27年	増減
合計特殊出生率	1.47 (34位)	1.48 (34位)	△ 0.01	1.44	1.45	△ 0.01

※ 合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。一人の女性が一生の間に生む平均の子どもの数に相当する。

#### ○人口動態統計について

厚生労働省大臣官房統計情報部で集計・公表している国の基幹統計。

- ・対象期間 平成28年1月1日～平成28年12月31日
- ・対象客体 平成28年に日本において発生した日本人の事象
- ・その他

9月に公表されるのは、6月に公表された概数値の確定値となる。

なお、掲載の数値は四捨五入してあるため、内訳の合計が総数と一致しない場合がある。

## 2 主な内容

### (1) 出生

出生数は、全国、県ともに減少した。  
 出生率(人口千対)は、全国7.8(前年比△0.2)、県6.8(前年比△0.2)であった。  
 合計特殊出生率は、全国1.44(前年比△0.01)、県1.47(前年比△0.01)となり、県が全国を0.03上回った。

### (2) 死亡

死亡数は、全国、県ともに増加した。  
 県における死因の上位3位は、前年と同様に三大生活習慣病が占めており(全体の52.4%)、合わせた死亡数は、前年よりも73人増加した。  
 死亡率(人口千対)は全国 10.5(前年比+0.2)、県 13.7(前年比+0.3)であった。  
 自殺による死亡数は、全国21,017人(前年比△2,135人)、県では220人(前年比△23人)となった。

死因別死亡数・死亡率

順位	死因名	死亡数(人)				死亡率(人口10万対)		
		平成28年	構成比	平成27年	増減	平成28年	平成27年	全国 平成28年
1	悪性新生物	4,100	27.0%	4,006	94	370.4 (4位)	358.2 (7位)	298.3
2	心疾患	2,325	15.3%	2,223	102	210.0 (6位)	198.8 (11位)	158.4
3	脳血管疾患	1,536	10.1%	1,659	△123	138.8 (3位)	148.3 (3位)	87.4
	小計	7,961	52.4%	7,888	73	-	-	-
9	自殺	220	1.4%	243	△23	19.9 (7位)	21.7 (6位)	16.8

### (3) 自然増減

出生と死亡の差である自然増減数は、全国、県ともにマイナスとなった。  
 自然増減率(人口千対)は、全国△2.6(前年比△0.3)、県 △6.9(前年比△0.5)となった。  
 自然増減数がマイナスとなったのは、46都道府県(前年比+3)であった。

### (4) 婚姻

婚姻件数は、全国、県ともに減少した。  
 婚姻率(人口千対)は、全国5.0(前年比△0.1)、県3.9(前年比△0.1)となった。  
 県の平均初婚年齢は、夫、妻ともに全国平均より低く、夫30.8歳(前年比+0.2歳)、妻29.1歳(前年比+0.3歳)であった。

平均初婚年齢

山形県				全 国			
平成28年		平成27年		平成28年		平成27年	
夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻
30.8	29.1	30.6	28.8	31.1	29.4	31.1	29.4

### (5) 離婚

離婚件数は、全国では減少し、県では増加した。  
 離婚率(人口千対)は、全国 1.73(前年比△0.08)、県 1.37(前年比+0.02)となった。